



収 国 都 第 254 号
平成 20 年 10 月 10 日

国土交通省道路局長 殿

宮崎県国富町長 河野利美



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付、国道企第 37 号で依頼のありました標記について、別紙のとおり回答します。

文書取扱；宮崎県国富町役場
都市建設課土木係
電話 ；0985-75-9406
FAX ；0985-75-7903

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

宮崎県国富町

- 暫定税率を維持して、財源を確保し道路整備を促進していただきたい。また、暫定税率失効期間中の地方減収については、財政運営に支障なきよう、適切に財源措置を講じていただきたい。

今後の道路行政についての意見・提案

②－1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

宮崎県国富町

○現状

- ・ 東九州自動車道と主要地方道を軸としそれらに一般県道、町道が接続して道路網を形成している。
- ・ 通勤・通学時の交通手段は、自動車交通への依存度が高く、道路が日常生活や経済活動の最も主要な交通基盤施設である。
- ・ 本町の道路整備状況は、昭和40年代に簡易的な現道舗装により整備された路線が殆どであり今後改良しなければならない路線が数多く残されているとともに、簡易舗装であるため路面のいたみが激しい。
- ・ 地区及び町民からの要望は、道路の維持管理や改良工事に関することが非常に多い。

○課題

- ・ 東九州自動車道は、一部供用しているが整備が遅れている。
- ・ 県道や身近な生活道路である町道については、歩道設置も含めた改良が求められている。
- ・ 厳しい財政状況のなか、橋梁をはじめとする維持管理費の増大や改良工事費用の確保が難しくなることが懸念されている。

②-2 地域の目指すべき将来像

宮崎県国富町

- 幹線道路の早期完成や渋滞緩和をはじめ、高速交通時代への対応を図るなど、交通ネットワークのより一層の整備促進に努める。
また、生活に密着した道路の整備や超高齢社会に対応する地域住民の交通の利便性向上に努める。

今後の道路行政についての意見・提案



様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

宮崎県国富町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上	・ 東九州自動車道の早期完成	・ 九州ブロックの交流・連携、相乗効果	
・交通安全対策及び渋滞緩和	・ 県道及び幹線町道の歩道設置を含む改良	・ 学校周辺の通学生及び地域住民の安全確保。 ・ 企業誘致による周辺の渋滞緩和。	